

JHAエリートアカデミー第4期生 選考会



2025.02.08

公益社団法人 日本ホッケー協会
強化育成本部 アンダーカテゴリー育成部
エリートアカデミー実行委員会

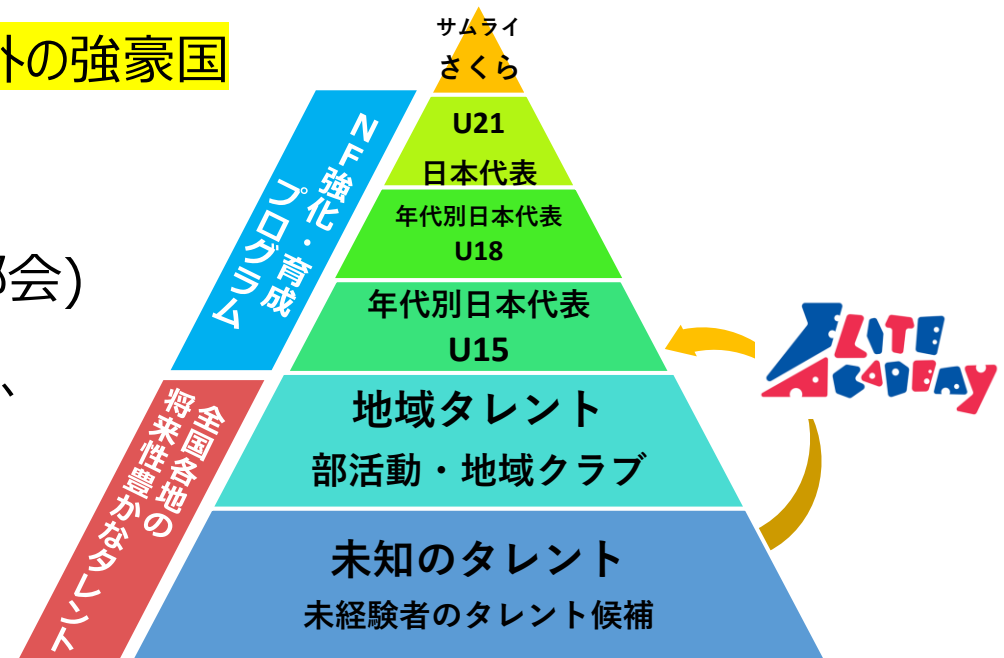
なぜ？JHAはタレント発掘事業に取り組んでいるのか？

ホッケー競技はオリンピック競技であり、国民スポーツ大会競技です。しかし、残念ながら日本での認知度は低く普及が十分進んでいるとは言えません。

日本ホッケー協会（JHA）は、サムライ、さくらの両代表チームが継続的にオリンピック、ワールドカップ等に出場し、メダルを獲得することを目標として強化を行なっています。

しかし、それを支える発掘・育成、特にタレント発掘においては、海外の強豪国に後れを取っている点は否めません。

これらの課題を解決するために、JHAではU15部会(旧中学校部会) 地域タレント発掘事業と連携し有望なアスリートを発掘するとともに、学校部活動や地域クラブ等で指導を行うコーチのレベルアップを図ること目指しています。



前年度【参考資料】

日本ホッケー協会では、強化戦略プランに基づき、科学的な根拠に基づいた普及・発掘・育成・強化を推進するための、アスリート育成パスウェイ「FTEM（エフテム）」を策定し、新たなパスウェイによる国際競技力向上を模索し取り組みはじめたところである。

JHAエリートアカデミーは、ホッケー競技に適性のあるアスリートの発掘、育成が最大の目標であるが、強化育成本部のメンバーを中心として、ハイパフォーマンス強化育成部、指導者育成部、スポーツ少年団およびU15部会、その他、多くの関係者が一丸となって取り組むことにより、新たな可能性を見いだす事業となることを期待している。

具体的には、異なるカテゴリーの指導者が連携することにより指導メソッドの共有やトップチームの戦略を共有することによる一貫指導の構築が進み、この積み重ねが日本ホッケーの指導力向上に結びつくものと信じている。

アスリート育成パスウェイ

種目名：ホッケー

前年度【参考資料】

作成途中

FTEM	Talent				Elite			Mastery			
	F1	F2	F3	T1	T2	T3	T4	E1	E2	E3	M
FTEM 段階のイメージ											
アスリートがどんな経験をするか	外遊びの経験を通して、敏捷性やしなやかな身のこなしを育む	体験会でホッケーを経験する クラブや部活動に所属し、ホッケーの基礎技術を身につける	チームやクラブに所属し、国内競技大会に参加して、ホッケーを楽しむ	地区選考会を経て、年代別日本代表選手(U12,U15)を目指す 発掘プログラム等で才能を見出され、ホッケーのトレーニングを続ける	JHAエリートアカデミーや年代別日本代表に選出される(U12,U15) 年代別の国際大会等に出場する	年代別日本代表選手に選出される(U17,U18) 年代別国際競技大会で中心選手として活躍する	サムライ・さくらの代表候補選手に選出される 年代別国際競技大会でメダルを獲得する	サムライ・さくらの選手に選出される	サムライ・さくらの中心選手としてオリンピックに出場する	オリンピック、ワールドカップでメダルを獲得する	オリンピック、ワールドカップで複数回、メダルを獲得する
どんなアスリートを目指すか	外で活発に遊ぶのが好きで用具を使う遊びを楽しめるこども	ホッケーなどのチームスポーツを経験し、仲間と練習しながら勝利することを喜ぶプレーヤー	ルールや基本的な技術を学び、チームを意識したプレーを実践できるプレーヤー	自主的にトレーニングに取り組みながら、年代別代表選手にチャレンジするアスリート	チームメイトと協力し、社会性や創造性を育みながら、年代別代表選手にチャレンジするアスリート	主体的にトレーニングに取り組み、ホッケーに必要なスキルやフィジカルを身につけ、サムライ・さくらを目指しているアスリート	強いメンタルを身につけ、年代別の国際競技大会を経験しながら、サムライ・さくらを目指しているアスリート	競技に専念しながら日本代表としての自覚を持って、国際競技大会で活躍しているアスリート	サムライ・さくらにおいてリーダーシップを発揮して、中心的な存在として活躍しているアスリート	オリンピック、ワールドカップでメダルを獲得し、国内のアスリートから憧れの存在となるアスリート	世界のロールモデルとして、FIH PPlayer of the yearに選出されるアスリート
どんな人が支えているか	家族、友人、教員	家族、友人、教員、所属チームスタッフ、地方協会(PF)	家族、友人、教員、所属チームスタッフ、地方協会(PF)	家族、友人、教員、所属チームスタッフ、JHAアンダーカテゴリースタッフ、地方協会(PF)、地域TID	JHAアンダーカテゴリースタッフ、所属チームスタッフ、地方協会(PF)、地域TID、家族、友人、教員	JHAアンダーカテゴリースタッフ、JHA代表チームスタッフ、所属チームスタッフ、地方協会(PF)、教員	JHA代表チームスタッフ、所属チームスタッフ、日本リーグ機構、国際審判員	JHA代表チームスタッフ、所属チームスタッフ、日本リーグ機構、国際審判員	JHA代表チームスタッフ、所属チームスタッフ、日本リーグ機構、国際審判員、スポンサー	JHA代表チームスタッフ、所属チームスタッフ、国際審判員、スポンサー	JHA代表チームスタッフ、所属チームスタッフ、国際審判員、スポンサー

前年度【参考資料】

強化戦略
プラン

一貫指導
システム

タレント
発掘

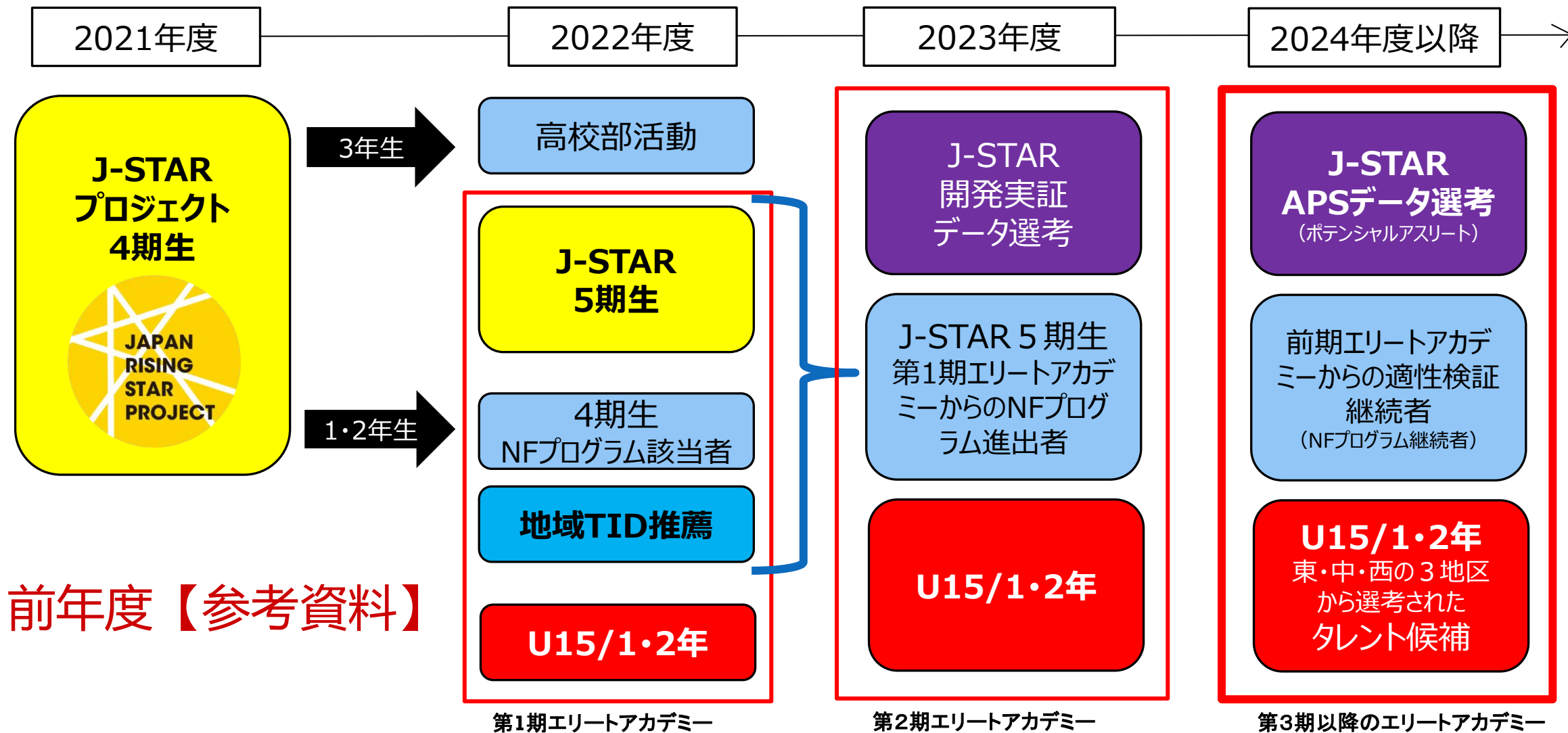


2021年度

J-STAR
プロジェクト
4期生



Keyword
新たなパスウェイ





JHA エリートアカデミー Mission/Vision/Value

前年度【参考資料】

〈Mission〉

「オリンピック・ワールドカップでメダルを狙うアスリートの輩出」

「誰もが憧れ、みんなが応援したくなるアスリートの育成」

〈Vision〉

〈アスリートの強化〉

- ・ 高い志を持ち、チームの文化や風土を理解し
実行できるアスリートの育成
- ・ 選手がホッケーを通して人生を豊かにする経験を提供

〈組織の強化〉

- ・ すべてのアスリートが正しい知識と理論に基づいた
ハイレベルなコーチングを受けられる環境整備
- ・ 選手とスタッフが互いに学び、成長できる組織文化の醸成

【Value】

〈アスリートの強化〉

- ・ 競技力向上と人間力向上の両立
- ・ ホッケーの原理原則などの正しい知識の習得
- ・ アスリート同士の信頼関係の構築

〈組織の強化〉

- ・ 真のアスリート・センタード・コーチングの実践
- ・ 地域の指導者や強化育成本部（指導者育成部）との連携強化
- ・ 一貫指導やアスリートパスウェイの整備、構築

1. いつでも、どこでも、なにに対しても、一生懸命に取り組む（ハードワーク）

エリートアカデミーでは、選手に常に全力で取り組むことを求めています。練習だけでなく、試合や日常生活においても、常にベストを尽くすことが大切です。

2. 仲間を思いやり、助け合う（チームワーク）

ホッケーはチームスポーツです。チームメイトと協力し、助け合うことで、勝利を掴むことができます。エリートアカデミーでは、常にチームワークを意識した環境を提供しています。

3. 感謝の気持ちを忘れない（リスペクト）

チームメイト、コーチ、スタッフ、家族、そしてホッケーというスポーツに対して、感謝の気持ちを持つことが大切です。感謝の気持ちを持つことで、アスリートはより良い人間関係を築き、良いパフォーマンスを発揮することができます。

4. チームのルールや規律を守る（ディシプリン）

ホッケーにはルールがあります。チームにもルールがあります。これらのルールや規律を守ることは、チームワークを維持し、勝利するために重要です。エリートアカデミーでは、選手が規律を守り、責任を持って行動することを求めています。

5. 楽しみながらホッケーをする（エンジョイ）

ホッケーは楽しいスポーツです。仲間と一緒に楽しみながらトレーニングをすることで、アスリートはモチベーションを維持し、より高いレベルを目指して努力することができます。

【参考】JHAエリートアカデミー第3期生 年間スケジュール

前年度【参考資料】	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2025年2月	2025年3月
集合合宿		岩手 (6/8-9)		山梨 (9/28-29)	岐阜 (10/12-13)		和歌山 (12/14-15)	岐阜 (1/25-26)		
居住地Tr	居住地トレーニング									
オンライントレーニング	オンライントレーニング									
オンラインプログラム	オンラインプログラム									

- 集合合宿は年5回を予定。
- 居住地トレーニングについては、すでに部活・クラブにてホッケーをされている方はそちらでのトレーニングを継続し、エリートアカデミーがオンライントレーニングや個別面談などでフォローします。
- 所属されていない方は、お近くのチーム、コーチとマッチングします。
- オンラインプログラムは、月1~2回の頻度で実施。（技能・戦術、コンディショニング、栄養、目標設定など）

前年度参考

強化プログラム①

JHAエリートアカデミー
第3期生

～集合合宿～

集合合宿のパターン



- 6月以降、5回の合宿を計画
 - ① 6/ 8- 9 第1回合宿（岩手県）
 - ② 9/28-29 第2回合宿（山梨県）
 - ③ 10/12-13 第3回合宿（岐阜県）
 - ④ 12/14-15 第4回合宿（和歌山県）
 - ⑤ 1/25-26 第5回合宿（岐阜県）



スタッフ挨拶（山梨）



現役さくら選手による指導



さくらHCによる指導



アスリートプログラム（3期生）



トレーニング風景（3期生）



トレーニング（ポテンシャルアスリート）

強化プログラム②

JHAエリートアカデミー ～居住地トレーニング～

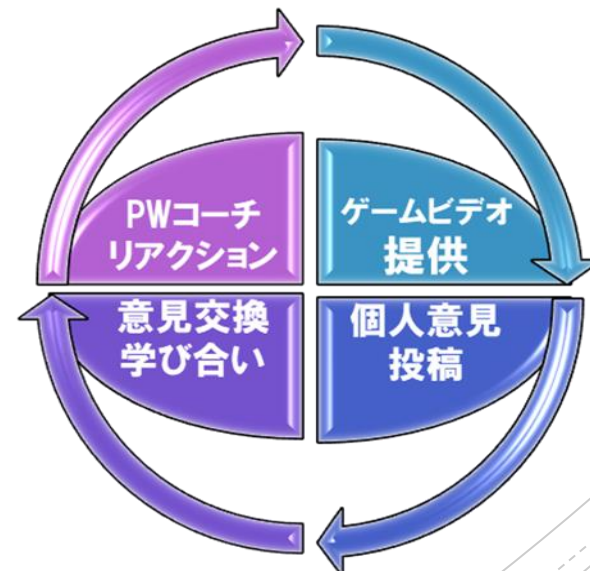
- ホッケークラブ等に所属していないタレント候補（ポテンシャルアスリート）には、居住地トレーニングが可能なチームや指導者とのマッチングをエリートアカデミーが行います。
- 学校長等の連携が必要な場合、エリートアカデミーがフォローします。
- すでに部活動やクラブに所属している選手には、所属チームでの練習に加え、必要に応じNFコーチが個別にトレーニングをフォローをします。

強化プログラム③

JHAエリートアカデミー
～オンライントレーニング～

コミュニケーションツールBANDの活用

- 学び合いの場として成立
- NFコーチのタイムリーな返信→信頼関係



【オンライントレーニング（スキル編）】



山下 彰子 (バスウェイコーチ) 技術指導担当し…
2021年9月30日 7:35

45人が既読。

J-STAR 課題② ▶Level/2
座った状態でのボールコントロールから立った姿勢でのボールコントロールへレベルアップします！
練習してみましょう！
#team2021
#課題動画
#jstarhockey
#お知らせ

課題提示

個人練習

動画提出

PWコーチ
リアクション

琥慈郎 (アスリート) 東京都 中1 部…
11月17日 19:40

ボールも跳ねるしやりやすいですが、家でなかなかリフトがうまく出来ずその後の動きが難しいです。

居住地域ではクラブの人達も声かけてくれて、試合形式とかもしてもらってどんどん楽しくなってきました！

今までやってきたハンドボールの動きと同じような動きも結構あったり、逆に参考になることもあって...頑張ります！

0:52

#課題動画

【オンライントレーニング（ゲーム分析編）】



山下 彰子 (バスウェイコーチ) 技術指導担当し…
2021年11月26日 8:23

51人が既読。

【Good Play①】
事前に首を振って周りを確認→敵の位置をみてレシーブと同時に突破→瞬時に味方を見つけてパス👍
素晴らしいプレーだね😊

ゲームビデオ提供

個人意見投稿

意見交換
学び合い

PWコーチ
リアクション

強化プログラム④

JHAエリートアカデミー
～オンラインプログラム～

前年度【参考資料】

オンラインを活用した

トレーニングの実践や知識の習得

〈過去のプログラム例〉

- トッププレイヤーに求められるホッケーのスキル講座
- ストレッチ等、コンディショニングの実践講座
- 管理栄養士による栄養講座
- メンタルコーチによるプログラム（目標設定）

※今年度も、上記の他にもいろいろなオンラインプログラムを企画します。（月に1～2回を予定）

前年度【参考資料】

【待遇】

- ・ JHAエリートアカデミー第4期生に認定します。（認定証の授与）
- ・ JHAのNFコーチ等による先進の指導を提供します。（トップチームHC等による一貫指導）
- ・ 年間5回(予定)の集合合宿を実施いたします。
 - ・ アスリート本人の旅費（交通費、宿泊費）、保険料はJHAおよびJSCの規定に基づいて支給
- ・ 居住トレーニングのできる環境・条件等の整備をサポートします。（未経験枠アスリート）
- ・ オンラインによるトレーニング・講座・ワークショップを年間を通して実施します。
- ・ NFコーチ、プロジェクトマネージャーとの面談・相談があれば随時対応いたします。

【自己負担】

- ・ 自己負担金として25,000円/年間を徴収いたします。
- ・ 保護者(引率者)の旅費等については自己負担でお願いいたします。

役割	役職	氏名
本事業統括	事業実施責任者	馬場 治男 (JHA_U強化育成部/飯能市教育委員会)
	実施副責任者	寺本 祐治 (JHA_トップカテゴリー-副部長/山梨学院大学)
	前年度【参考資料】	高橋 章 (さくらJapan_HC/株.表示灯)
	〃 (統括コーチ兼)	富田 恭平 (JHA_U12・ホッケーF.未来部/社法.それいゆ)
	〃	川上 啓 (日本体育大学HC/日本ドーピング機構)
	統括コーディネーター	三好 浩史 (元日本代表GK/株.表示灯)
企画・運営 メニュー作成・配信 選手・チーム指導等	NFコーチ	三澤 美香 (オリンピック/NPO山梨県スポーツアカデミー)
	〃	松村 洋介 (現サムライJapan_AC/岩手県川口中学校)
	〃	真鍋 敬子 (オリンピック/佐賀県スポーツ協会)
	〃	三浦 恵子 (前さくらJapan_AC・オリンピック/川崎重工)
	トレーナー	森 宣裕 (U15トレーナー他/一社.BeeTanz)
アドバイザー エリアコーチ	アドバイザーコーチ	中條 友博 (サムライJapan・ゲームアナリスト)
	〃	永井 友理 (オリンピック・前さくらJapan_C/ソニー-BRAVIA Ladies)
	エリアコーチ (茨城県)	菊池 玲子 (東海スポーツ少年団代表・茨城ホッケー協会)
	〃 (和歌山県)	坂本 博紀 (和歌山ホッケー協会/和歌山県庁)
事務・庶務	日本ホッケー協会 事務局長	坂本 幼樹 (JHA_事務局長)
	旅費精算担当	余吾 由太 (株.ランブリッジ)